

令和2年度ひょうご安全の推進事業助成金申請一覧【全県・地域 第2期】

| ID | 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 事業区分 | 実施日 | 会場 | 主な実施内容 | 参加者数(人) |
|------|-----|---|----------------------------|------|------------------------------------|--|---|---------|
| 1014 | 淡路 | 福良地区防災フェスタ | 福良地区防災フェスタ実行委員会 | 地域 | 10月11日 | 福良港津波防災ステーション、市地区公民館(南あわじ市) | 福良地区における防災啓発活動 ・防災シンポジウム ・津波防災ステーション学習室にて勤務する学習リーダー等による津波についての防災学習 ・防災グッズの展示、津波に関する防災クイズ ・防災お菓子、ポシェット作り ・福良地区の路地裏探訪、津波からの避難経路等を確認 ・非常食の試食、市の備蓄食料である素麺の炊き出し ・「走れ高台」の歌と踊りで災害時の動きを確認 | 500 |
| 1015 | 神戸 | 南海トラフ巨大地震に備えよう！ | (公財)日本公衆電話会 兵庫支部 | 全県 | 8月3日ほか | 神戸市内小学校5校、JR尼崎駅、新長田駅、姫路駅(神戸市ほか) | 日本公衆電話会による防災啓発活動 ・南海トラフ予測と緊急対応マニュアル「地震のときには」の作成及び配付・周知活動 ・小学校での安全講話の実施 ・災害用伝言ダイヤル(171)の知識習得等 ・街頭での防災啓発運動キャンペーンの実施 ・災害用伝言ダイヤル(171)の広報 ・「減災活動の日」に賛同した防災キャンペーン実施 ・消防署と連携して各地で実施される総合防災訓練に参加し、訓練参加者に災害時の通信手段の周知活動を実施 | 10,000 |
| 1016 | 神戸 | 2020防災市民サミット&防災ガイドブックVol.6 | (特非)ユニバーサル・スポーツ振興協会 | 全県 | ①9月5日 ②9月～10月 ③8月～3月 | ①神戸市勤労会館会議室ほか(神戸市) ②③神戸市西区内施設、主催団体事務所 | NPOによる防災啓発活動 ①防災市民サミット(シンポジウム) ・一般市民向け講演会(関西大学理事 河田恵昭氏) ・防災の視点からの新型コロナウイルス感染症対策、被災地支援活動報告 ②市民救命士講習会 AED使用法、心肺蘇生法、ケガ・骨折の手当 ③防災ガイドブックの製作 学校、職場、地域で取り組める民間の防災教育、防災事業を紹介した印刷物を作成 | 200 |
| 1017 | 神戸 | 震災26年・経験と教訓の継承・リメンバー神戸プロジェクト | リメンバー神戸プロジェクト | 全県 | 11月17日～3月31日 | 北淡震災記念公園(淡路市)、ウォールギャラリー(神戸市) | 遺構「神戸の壁」による経験と教訓の継承 ・「遺構・神戸の壁が語る影絵展」 壁が保存された意義と未来の想いの影絵制作 ・「遺構神戸の壁保存と継承写真展」 継承・発展活動を写真で報告 ・「遺構神戸の壁ライトアップ」 神戸の壁宣言、淡路高校の生徒やフェニックス合唱団による神戸の壁の歌の合唱、神戸の被災地で集めた鉄筋棒を参加者全員で打ち鳴らす | 10,000 |
| 1018 | 神戸 | 民団防災対策委員会「阪神・淡路震災26年事業」 | 韓国民団兵庫県本部 防災対策委員会 | 地域 | ①9月5日 ②11月(日未定) ③8月1日～11月30日 | 兵庫韓国文化教育院会館、各支部会館(神戸市他) | 韓国民団の防災啓発活動 ①民団防災の日事業 防災に関する講演会(神戸市北区救急ボランティア 増田瑞生)、防災体験バケツリレー、消火器的当て、炊出し訓練等を行い、楽しく防災意識を向上させる ②市民救命士講習 AED使用方法や心配蘇生法を学ぶ ③防災体制強化事業 緊急時連絡体系訓練、意見交換会や学習会 | 250 |
| 1019 | 神戸 | 東日本大震災から10年。東北の元気と活気と勇気を「姫路お城祭り」にて伝統芸能を披露することで、また震災から学んだ教訓を広く伝えたい | (特非)姫路発 中高生のための東日本災害ボランティア | 全県 | 11月7日 | 姫路大手前通り、イーグレ姫路あいめっせホール(姫路市) | 東日本の中高生による東北の魅力発信 ・東北の中高生によるメッセージの発信 ・東北の中高生による伝統芸能の披露 姫路お城祭りにおいて、大震災を乗り越えた子ども達が「相馬流山踊り」披露(イーグレ姫路あいめっせホール出演、時代パレード出演) | 1,500 |

令和2年度ひょうご安全の推進事業助成金申請一覧【全県・地域 第2期】

| ID | 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 事業区分 | 実施日 | 会場 | 主な実施内容 | 参加者数(人) |
|------|-----|--|------------------------|------|-----------|---------------------|--|---------------------|
| 1020 | 中播磨 | ラジオで学ぶ防災・減災「あなたの防災」 | GENKI防災研究所 | 地域 | 8月～10月 | イーグレ姫路(姫路市) | 防災ラジオ番組の発信 ・感染症、地震、台風、豪雨災害等の発生の仕組みや被害について分かりやすく学ぶ ・家庭や職場で手軽に実践できる備えや発災時の行動について、発信 ・出演 藤澤 純子(防災士、FM GENKIパーソナリティ) 津雲 あおい(防災士、FM GENKIパーソナリティ) ・毎週1回30分×9回(+再放送9回) 感染症、台風・豪雨災害、地震で各3回分ずつ放送 | 54,000 |
| 1021 | 神戸 | 住みやすい日本をつくるためのプロジェクト | ひょうごラテンコミュニティ | 0 | 8月～11月 | たかとろコミュニティセンター(神戸市) | 多言語(スペイン語・日本語)による防災情報の発信 ・防災に関する正しい知識と情報をスペイン語で繰り返し発信(防災情報収集、原稿作成、翻訳、デザイン、構成、編集、放送等) ・ラジオ(FMわいわい)で週1回放送 ・情報誌(ラティーナ)特集ページを月1回掲載 ・団体HPとSNSで毎日発信 | 0 |
| 1022 | 阪神南 | シアワセナゲキダン阪神淡路大震災25年企画公演 朗読劇「ここからは遠い街～村上春樹×湊かなえ～」 | シアワセナゲキダン | 全県 | 8月8日 | 芦屋仏教会館(芦屋市) | 防災朗読劇と防災展示 ・防災朗読劇 震災をテーマにした短編集を上演 震災を知らない世代の劇団員が演じることで、震災や防災について考える機会を提供する ・防災展示 震災当時の写真展示、DVD放映 防災に関する自作パネル展示 防災バッグ展示 来場者全員に非常持ち出し品チェックシート配布 | 120 |
| 1023 | 阪神北 | 宝塚23万人のオンライン防災キャンプ2020 | 宝塚23万人の防災キャンプ実行委員会 | 地域 | 9月12日、13日 | 安倉会館(宝塚市) | オンライン防災キャンプ ・全プログラムをオンラインで配信、参加者は自宅からプレイヤーとして発言、参加する ・討論会 感染症等の事情で避難所に行けない場合等を想定し、孤立する被災者に対し、どのように支援が出来るかを議論 ・防災クイズ学習 ・避難所運営ゲーム ・非常食クッキング ・ダンボールベッド組み立て講習 | 100 |
| 1024 | 阪神北 | 負けない 忘れない3.11 -ここから生まれる未来 びっくり箱 Part.10+ | 「みんな元気になろう・びっくり箱」実行委員会 | 全県 | 3月7日 | 宝塚市立文化施設ソリオホール(宝塚市) | 震災シンポジウムと防災啓発を目的とした演劇・人形劇 ・ホール公演(人形劇、影絵劇) ・震災シンポジウム(登壇者:松本則子、三戸俊徳、他宝塚市防災関係者) 震災を語り継ぐ活動を続けてきた「びっくり箱」のこれまでの活動内容を振り返る ・兵庫県内高校生による仙台訪問報告会 ・小会場公演(パントマイム、人形劇、演劇) ・参加型謎解き&防災体験 ・震災パネルの展示(あの日の宝塚) ・新ひょうご防災アクションの会場内閲覧 | 800 (オンライン300含む) |